

島田地区優勝

第48回地区対抗友釣競技大会

7月20日(土)、“大井川本流で釣果を競いたい”今年はその夢が叶いました。

会場は丹原～鍋島地先の本流右岸。水温・水量ともに好条件に恵まれ、6地区代表30人と関係会社代表15名が釣果に挑みました。

結果は島田地区が2,440gで優勝、2年連続優勝の金谷地区は2位に止まりました。また、個人の部では渡辺恵之さん(特種東海製紙A)が852gで優勝し、この大会の平均重量は57.5gでした。



↑残流(高熊～福用)で開催した地区大会



(左)から池谷さん、渡辺さん、山下さん

当日の成績は次のとおり。

＜地区の部＞ 優勝:島田(2,440g、40尾) 2位:金谷(2,322g、49尾) 3位:大井川(2,308g、36尾)

＜関係会社＞ 1位:特種東海製紙A(2,628g、46尾) 2位:中部電力(1,116g、19尾) 3位:特種東海製紙B(939g)

＜個人の部＞ 優勝:渡辺恵之(852g、16尾) 2位:山下廣巳(846g、19尾) 3位:池谷勉(799g、13尾)

基礎から学ぶ

第2回釣り教室

6月23日、伊久美川及び加工体験施設やまゆりを会場に、小学生以下を対象とした親子雑魚釣り及び中学生以上の鮎友釣り教室を開催しました。参加者は親子が8組、友釣りが11人。魚の習性や仕掛け作り、竿の操作などの講義の後、川で実技の体験をしました。

友釣り初挑戦の小学生は、おとり鮎の微かな動きを味わいその操作に苦戦しながら、初夏の鮎を釣り上げました。



(上)マンツーマンでの友釣り指導(下)鮎を釣り上げニコリ

ご提供ありがとうございます

今回、釣具を寄贈してくださった方です。

釣具は今後も組合活動の中で大事に使用していきます。ありがとうございました。

・宮下鋭一様(おとり筒、おとり缶)



第9回鮎友釣り大会

鈴木伊佐夫氏が優勝

当日は、連日の晴天続きで渇水気味でしたが、鈴木伊佐夫さん(家山)が1,042g(9尾)で優勝、大物賞は189gを釣り上げた榊原卯一さん(神座)でした。他の入賞者は2位:天野甲子男(977g)、3位:上田光雄(921g) 4位:杉村康雄(913g) 5位:寺田正史(763g)。

大会の平均重量は1尾当たり109.3gでした。

8月24日、本流(新東名橋上下流)を会場に一般遊漁者・組合員が参加し、釣りあげた鮎の総重量で腕を競いました。